

# 平成24年3月の結果 再集計結果<sup>(注)</sup> (二人以上の世帯)

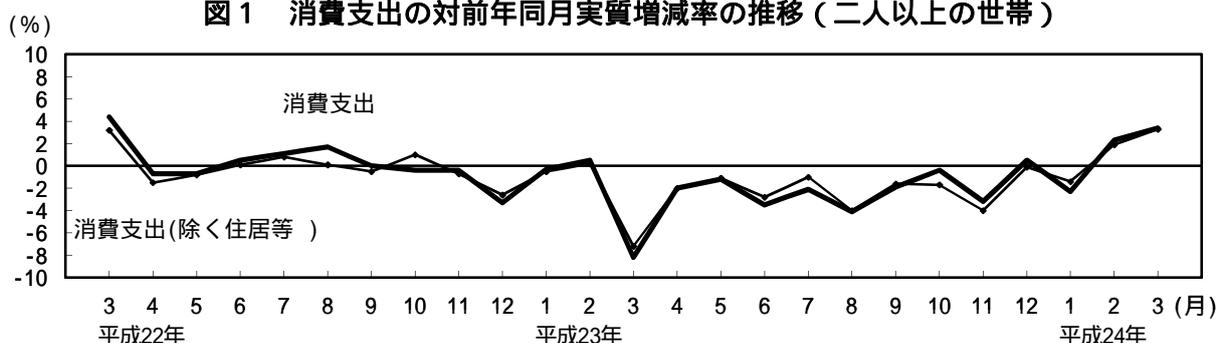
## 二人以上の世帯

消費支出は、1世帯当たり	303,841円		
前年同月比	実質3.4%の増加	前月比(季節調整値)	実質0.1%の減少
	名目4.1%の増加		
消費支出(除く住居等)は、			
前年同月比	実質3.3%の増加	前月比(季節調整値)	実質0.4%の減少
	名目4.0%の増加		
うち勤労者世帯の実収入は、		うち勤労者世帯の消費支出は、	
前年同月比	実質4.3%の増加	前年同月比	実質4.3%の増加
	名目5.0%の増加		名目5.0%の増加

：「住居」のほか、「自動車等購入」、「贈与金」、「仕送り金」を除いている。また、実質化には消費者物価指数(持家の帰属家賃を除く総合)を用いた。以下同じ。

## 1 消費支出の推移

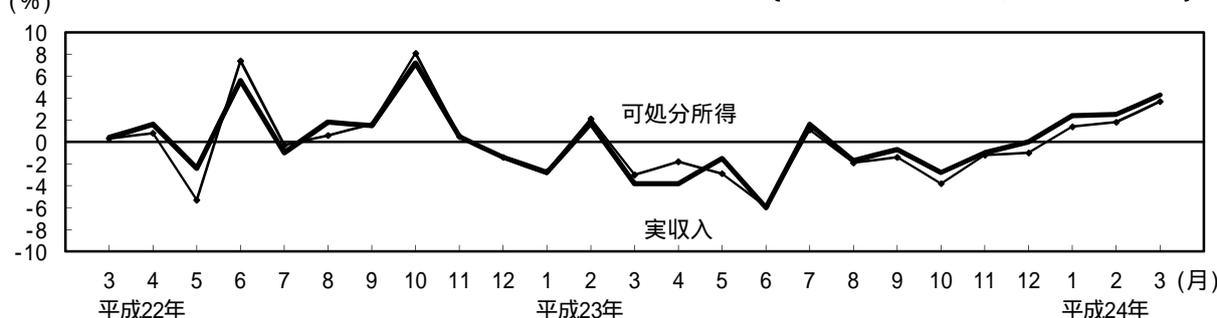
図1 消費支出の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯)



	平成23年												平成24年		
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
消費支出	-8.2	-2.0	-1.2	-3.5	-2.1	-4.1	-1.9	-0.4	-3.2	0.5	-2.3	2.3	3.4		
消費支出(除く住居等)	-7.2	-2.0	-1.1	-2.8	-1.0	-4.0	-1.6	-1.7	-4.0	-0.1	-1.4	1.9	3.3		

## 2 勤労者世帯の収入の推移

図2 実収入及び可処分所得の対前年同月実質増減率の推移(二人以上の世帯のうち勤労者世帯)



	平成23年												平成24年		
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
実収入	-3.8	-3.8	-1.5	-6.0	1.6	-1.7	-0.7	-2.8	-1.0	0.0	2.4	2.5	4.3		
可処分所得	-3.0	-1.8	-2.9	-5.9	1.1	-1.9	-1.4	-3.8	-1.2	-1.0	1.4	1.8	3.7		
消費支出	-10.5	-1.6	-0.3	-3.5	-2.6	-4.7	-2.8	-1.8	-4.1	0.9	-2.9	2.8	4.3		
平均消費性向	-7.5	0.1	2.5	1.2	-2.5	-2.3	-1.3	1.6	-2.5	0.8	-3.7	0.7	0.5		

\*：対前年同月ポイント差

(注) 統計調査員による不正事務の発生(詳細は、平成24年4月25日報道発表資料(URL: <http://www.stat.go.jp/data/kakei/pdf/120425.pdf>))に伴う再集計結果である。(平成24年5月29日掲載)

### 3 消費支出とその内訳

表1 消費支出の内訳（平成24年3月 - 二人以上の世帯）

項目	金額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減率への寄与度 (%)	摘要	備考
		名目	実質			
消費支出	303,841	4.1	3.4	3.4		2か月連続の実質増加
食料	68,105	3.3	1.8	0.39	<増加> 外食,乳卵類など	5か月連続の実質増加
住居	14,981	-2.4	-2.2	-0.12	<減少> 家賃地代	2か月ぶりの実質減少
光熱・水道	28,154	6.0	1.2	0.11	<増加> 電気代,ガス代	2か月連続の実質増加
家具・家事用品	9,757	11.2	15.0	0.45	<増加> 家庭用耐久財,室内装備・装飾品など	4か月連続の実質増加
被服及び履物	12,167	10.5	10.2	0.38	<増加> 洋服,履物類など	6か月連続の実質増加
保健医療	13,596	0.9	1.7	0.08	<増加> 保健医療サービス	2か月連続の実質増加
交通・通信	44,064	8.2	7.1	0.99	<増加> 自動車等関係費,交通	2か月連続の実質増加
教育	14,264	10.7	10.4	0.46	<増加> 授業料等,補習教育など	2か月連続の実質増加
教養娯楽	29,863	7.8	9.1	0.86	<増加> 教養娯楽サービス,教養娯楽用品	8か月ぶりの実質増加
その他の消費支出	68,889	-0.8	(-1.5)	(-0.36)	<減少> 仕送り金,こづかい	2か月ぶりの減少

注1 「摘要」欄は、消費支出の実質増減率への寄与度の大きい項目を掲載した。ただし、「その他の消費支出」については名目増減率の大きい項目を掲載した。

注2 「その他の消費支出」の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

#### 消費支出の実質増減率に寄与した主な中分類項目及び品目

##### 中分類

##### 品目

##### <増加項目>

##### 実質寄与度

自動車等関係費	[1.27]	.....	自動車購入,自動車等関連用品
教養娯楽サービス	[1.24]	.....	国内パック旅行費,宿泊料
外食	[0.70]	.....	飲酒代,和食
交際費	[0.45]	.....	贈与金
家庭用耐久財	[0.32]	.....	電気冷蔵庫,電気洗濯機
授業料等	[0.30]	.....	私立大学,国公立高校
洋服	[0.18]	.....	女子用学校制服,婦人服

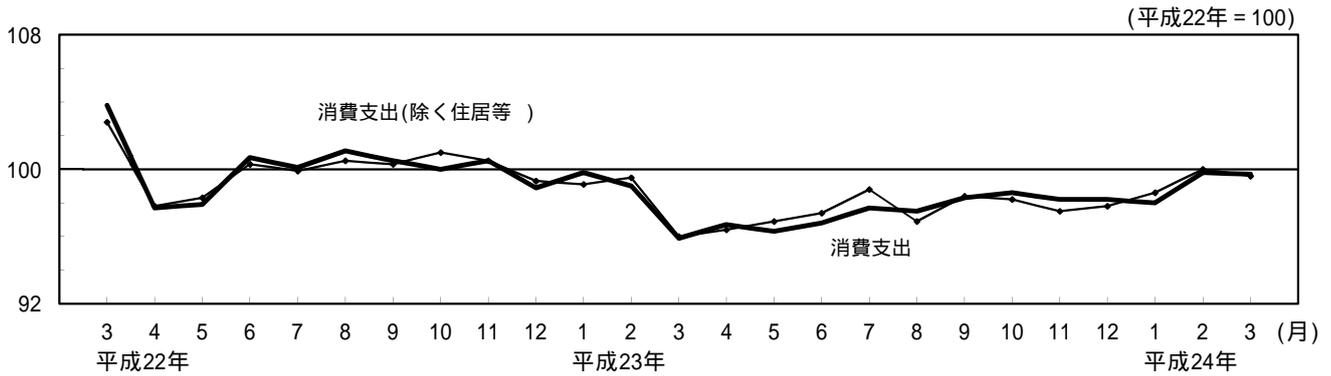
##### <減少項目>

教養娯楽用耐久財	[-0.45]	.....	テレビ,ビデオデッキ
通信	[-0.33]	.....	携帯電話通信料,運送料
穀類	[-0.31]	.....	米,カップめん

注1 主な中分類項目を寄与度順に掲載した。

注2 交際費の実質化には消費者物価指数（持家の帰属家賃を除く総合）を用いた。

図3 消費支出（季節調整済実質指数）の推移（二人以上の世帯）



	平成23年											平成24年		
	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
消費支出	95.9	96.7	96.3	96.8	97.7	97.5	98.3	98.6	98.2	98.2	98.0	99.8	99.7	
対前月変化率(%)	-3.1	0.8	-0.4	0.5	0.9	-0.2	0.8	0.3	-0.4	0.0	-0.2	1.8	-0.1	
消費支出(除く住居等)	96.0	96.4	96.9	97.4	98.8	96.9	98.4	98.2	97.5	97.8	98.6	100.0	99.6	
対前月変化率(%)	-3.5	0.4	0.5	0.5	1.4	-1.9	1.5	-0.2	-0.7	0.3	0.8	1.4	-0.4	

注 季節調整の方法は、センサス局法(X-12-ARIMA)を用いた。

#### 4 勤労者世帯の収支

表2 収支の内訳（平成24年3月 - 二人以上の世帯のうち勤労者世帯）

項目	金額 (円)	対前年同月増減率(%)		実質増減率への寄与度(%)	備考
		名目	実質		
実収入	441,015	5.0	4.3	4.3	3か月連続の実質増加
世帯主収入	360,845	3.6	2.9	2.39	3か月連続の実質増加
定期収入	351,469	3.8	3.1	2.49	5か月連続の実質増加
配偶者の収入	50,649	12.8	12.0	1.28	4か月連続の実質増加
うち女性	50,016	12.3	11.5	1.22	5か月連続の実質増加
他の世帯員収入	8,047	-12.7	-13.3	-0.29	11か月連続の実質減少
非消費支出	76,115	8.3	-	-	4か月連続の増加
可処分所得	364,900	4.4	3.7	-	3か月連続の実質増加
消費支出	329,671	5.0	4.3	-	2か月連続の実質増加
平均消費性向(%)	90.3	(前年同月) (ポイント差) 89.8 0.5			季節調整値で見ると、72.9%で、前月に比べ、0.7ポイントの上昇となった。